

令和7年度第1回大和村議会定例会
 一般質問通告一覧(3月13日 木曜日 開催)

| No. | I | 前田 清和 | |
|------|----------------|-------|--|
| 質問事項 | | | 要旨 |
| 1. | 商工業振興の取り組みについて | | <p>1) 施政方針において、新たに村内事業者支援として、備品購入に係る一部助成を行うとあるが、具体的にどのようなものが該当するのか。 申請をすれば、すべて一部助成の対象となるのか。</p> <p>2) 備品購入に係る一部助成を行うのであれば、事業者に対して、光熱水費の一部助成は出来ないのか。</p> |
| 2. | 福祉政策について | | <p>1) 食支援と介護支援において、長期休暇中の子どもへの食事提供、地域交流における介護支援を実施するとあるが、その内容はどのようなものか。 食支援の一つとして「こども食堂」の開催等検討するべきでは。</p> <p>2) 4月からの大和診療所、医療体制についての取り組みはどのようになるのか。村民に今一度周知等するべきでは。</p> |
| 3. | 道路整備について | | <p>1) 県道79号線、今里集落から宇検村、村道大金久から奄美フォレストポリスへ向かう道路の補修を早急に行う必要があると思うが。</p> |

| No. | 2 | 市田 実孝 | |
|------------------|--|-------|----|
| 質問事項 | | | 要旨 |
| 1. 集落からの要望について | <ul style="list-style-type: none"> 1) 各集落からの要望は定期的に把握され改善されているか。 2) 要望が改善に至っていない案件は集落別に整理してあるのか。 3) 各集落要望を村民に周知し共有できないか。 4) 今後集落戸数等減少する中、集落区長や民生委員等、村の各種委員の報酬の改定は検討されていないか。 | | |
| 2. 大和川・県道の管理において | <ul style="list-style-type: none"> 1) 大和川河口の水深が浅くなっているが、堆積土砂の撤去は県に要望しているか。 2) 大和川は現在台風や豪雨増水時に対応できる安心・安全な状況にあるか。 3) 県道の管理でガードレールなど安心安全な走行のため夜間反射シールは必要でないか。 4) 防災センターから大和川沿い及び保育所等周辺の街灯が少なく、夜間危険に感じるが新たな街灯は増やせないのか。 | | |

| No. | 3 | 奥田 浩一 | | |
|------|------------------------------|-------|--|--|
| 質問事項 | | | 要旨 | |
| 1. | 2月17日(月)に起こった役場職員の事故について | | 1)なぜ、その様な事が起こったのか? 今までも、その様な事はあったのか? 今後の対策は? | |
| 2. | マルチコピー機の設置場所の見直しについて | | 1)役場内に設置では、あまり効果が無いのでは? もっと利用しやすい、例えば消防分駐署とかは、検討対象にならないか? | |
| 3. | アマミノクロウサギ研究飼育施設(クルグル)の人材について | | 1)どのような雇用形態で募集か? 募集の進捗状況は? | |
| 4. | フォレストポリスの施設や遊具施設の点検・管理状況について | | 1)フォレストポリスに有るまほろば館(物産館)は現状どの様な使用用途か?今後の利用予定は? 遊具施設の充実と、故障中の遊具施設の整備・点検等を行い、子ども達が安心安全に遊べるように、速やかに出来ないか? | |

| No. | 4 | 勝山 浩平 | | |
|------|--|--------------|----|---|
| 質問事項 | | | 要旨 | |
| 1. | 大金久～戸円間トンネル | 早期実現の見通しについて | 1) | 2月に開催された南部町村議会議員大会で、同区間トンネルの早期整備を求める本議会の要望に対して、地元国会議員より「次のトンネル計画をR7年度中に決定予定で、本トンネルが最有力候補」と報告されたが、実現の見通しや用地確保へ向けてなどの条件整備の状況はどうか？ |
| 2. | デジタル活用による住民の利便性向上と業務効率化による職員の負担軽減を求めて! | | 1) | 政府が推進する自治体のDX化において、自治体間格差が懸念される中、村民すべてが平等なデジタル化の恩恵を受けられる社会の実現を目指すために、本村のDX化の進捗状況と今後の推進計画はどうか？ |
| 3. | 職員の業務上の安全確保を求めて! | | 1) | 安全配慮義務とは、労務の提供にあたって、労働者の生命及び健康等を危険から保護するよう配慮すべき使用者の義務です。 この考え方は地方公共団体が公務を遂行させる際にもあてはまるが、本村の安全管理の現状と課題、今後の改善策はどうか？ |

| No. | 5 | 奥田 忠廣 | | |
|------------------------------|--|-------|----|--|
| 質問事項 | | | 要旨 | |
| 1. 昨年12月議会で質問した令和7年度予算編成について | 1) 7年度施政方針7項目の基本方針の答弁であったが、令和7年度予算編成について「健全財政の確立に努めるため」の「行政改革の推進」との答弁だが、7年度の行革とはどのようなことを指しているのか。 | | | |
| 2. 果樹の村として持続可能な取り組みについて | 1) 生産農家の高齢化、耕作放棄農地が多くなりつつあるが何か対策を考えてないのか。 | | | |